

おとくにしんぶん ③

2014

http://www.otokuni-jc.org/

発行/公益社団法人乙訓青年会議所 〒617-0826 長岡京市開田3丁目10-16 長岡京市立産業文化会館2F 編集/広報渉外委員会

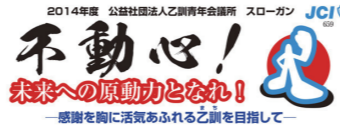
Contents

2月例会

桂川

クリーン大作戦

地域諸団体紹介



地域諸団体紹介

たけうま全国大会

「親子竹馬教室」&「第二回たけうま全国大会」が一月二十六日(日)向日市立向陽小学校グラウンドにて開催されました。午前九時からの「親子竹馬教室」では向日市商工会青年部員の指導の下、たくさんのお親子がたけうま作りを行い、午前二〇時三〇分からの「第二回たけうま全国大会」では三〇メートル走、障害物競走が行われました。京都はもちろん東京・愛知等からの参加者もいらつしやり、寒空の下でしたが非常に盛り上がる大会となりました。

(記事 大塚健介)



桂川クリーン大作戦

二月二十三日

(日) 淀川河川公園にて「第七回桂川クリーン大作戦」が開催されました。この事業は「桂川流域クリーンネットワーク」主催の事業で今回七回目となり乙訓青年会議所も毎回参加させて頂いている事業です。朝早くからまちづくり委員会が中心となり駆け付けたメンバーと共に三川合流付近の清掃活動を行いました。遠目にはわかりませんが川のそばへ行くと非常にゴミが多く、全てを拾い集めることはできませんでしたが、限られた時間で精一杯の清掃活動を行いました。本来は美しい川であったのですから元に戻すのは私たちの使命ではないでしょうか。



今後この活動を続け、次の世代にゴミのない綺麗な川にしていきたいと思えます。
(記事 中川浩司)

乙訓JC説明会

二月四日(火)に長岡京市産業文化会館において第一回目の乙訓JC説明会が行われ、今回は十名の多くの入会候補者に参加して頂いた事、メンバーの皆様のご協力に感謝致します。

最初は緊張した面持ちからはじまった説明会でしたが、自己紹介、JCの映像紹介や委員会の活動紹介が進むにつれ、皆さんも次第に緊張がほぐれ、懇親会が始まるころにはリラックスした雰囲気と和やかに懇親を深められました。少しでも多くの方に乙訓青年会議所の事業や活動を紹介して魅力を伝えて頂き、共に行動出来る仲間を増やしていきたいと思っております。
本年度、会員拡大委員会では二〇名の会員拡大目標を掲げ日々活動しております。乙訓青年会議所では随時メンバーを募集しております。乙訓青年会議所事務局 (〇七五-九五七-二二三) まで
(記事 大塚健介)

会員募集

青年会議所(JCI)は、明るい豊かな社会の実現を理想とし、奉仕・修練・友情を信条として様々な活動をしている青年経済人の集まりです。会員資格は二十歳から四十歳迄と年齢制限があり、メンバーは限られた時間の中で次代のリーダーとなる責任感を持ち切磋琢磨して頂きます。地域の産業を担う青年経済人の人的ネットワークを広げ、より青年会議所運動を展開する為に、メンバー一同、共に夢を語り合える仲間としてJCIの扉を開いて頂ける事をお待ちしています。乙訓青年会議所では随時メンバーを募集しております。
ご興味がある方は公益社団法人乙訓青年会議所事務局(〇七五-九五七-二二三)まで

第三回KARAOIグランプリ

二月二十二日土曜日に京都向日町競輪場にて激辛グルメ日本一を決定する「第三回KARAOIグランプリ」が開催されました。乙訓青年会議所も協賛させて頂き、多くのメンバーが各所で活躍しました。本年度は七十八店舗のブースが出店され「辛い」だけじゃない「旨い」だけじゃ物足りない、「辛旨」ナンバーワンを競い合い揚げ物や肉料理、カレー、麺類など多様な料理を出品し約五万人の来場者がありました。

イニーズバールYUNYUN「健民旨辛麻辣めんが受賞されました。御支援、御協力、そして御来場者様に御礼申し上げます。来年も、まちづくり事業として全力で取り組んでまいります。
(まちづくり委員会 委員長 南出高志)

今年から府立向陽高等学校の生徒さんたちもボランティアで参加され、地域一体となったまちづくりへ非常に良い事業となりました。また、ステージには田中理事長も登壇され我々のPRも行い、メンバーの元気な姿も各種メディアにも取り上げられ地域の方々にもPRできました。
グランプリには「ふうせんかずら」チキン南蛮カレー、準グランプリ「はなこ」黒毛和牛スジカレー、三位「チャ



乙訓文化少年団員募集

地域のコミュニティの活性化の為に、大人だけではなく次代を担う子ども達も地域の歴史や文化を知り、集団での活動を通じて、協調性や規律、愛郷心や思いやりの精神を養い心身共に育成する必要があると考えております。乙訓文化少年団では、年間九回の事業活動に参加して下さる団員(募集対象小学生一年生〜六年生)を予定数四十名募集致しております。

次代を担う子ども達に団体行動の中で養える協調性や規律、愛郷心や仲間に対する優しさや思いやりを持った心豊かな人間性を育み、地域を誇りに思える子ども達の育成を目的としました。保護者様に参加頂き、コミュニケーションの大切さを再認識して頂く事も目的と考えております。

ご興味持たれた方はどうぞ気軽にお問い合わせ下さい。宜しくお願ひ申し上げます。
(青少年育成委員会 委員長 谷川聡)



編集後記

二月は久々に日本各所で豪雪となり、京都も白銀の世界となりました。あちらこちらで子供達が雪合戦や雪だるまを作っている姿が見られ、思わず一緒に楽しんだ方が多いのではないのでしょうか。そんな中私達は35周年記念式典に向け残り一月弱と控え、寒い中でも熱い想いで燃えています。(委員長 水原年貴)

広報渉外委員会

委員長 水原年貴 編集長 中川浩司 副編集長 大塚健介 編集委員 上坂彰男 金子明日嘉 波多野裕人 中知哉